

平成31年1月13日執行
一宮市長選挙

選挙公報

一宮市選挙管理委員会

市民の声をしっかりききます



略歴：1944年一宮市浅野生まれ、1963年一宮高校卒業、同年中部電力㈱入社、1975年中部電力の人権侵害・思想差別撤廃を求める裁判提訴、1997年裁判勝利和解、2004年中部電力㈱退社、2005年～みんなの会事務局長

- 公立保育園53園を守ります。
- 市内全域にi-バスを走らせます。
- マンモス調理場より自校方式に。尾西・木曽川の自校方式を守ります。
- 介護保険料を引き下げ、高齢者福祉を充実します。
- 開発優先ではなく、中小企業対策を充実します。消費税増税に反対します。
- 憲法9条改悪に反対し、平和なまちづくりをすすめます。
- インフルエンザ予防接種に助成制度の拡充を。

無所属
いとう 幸康
ゆきやす

74歳

国保税を一人あたり1万円引き下げます
学校給食費の無償化をめざします

みんなでつくろう！ 一宮の時代

～心ゆたかなマチ 一宮市 2021年・100周年～

一宮市でよかった！～心ゆたかな・暮らしやすいマチに～

- 健康寿命がのびる、高齢者にやさしい、お出かけしやすい、子育てにやさしい、マチに
- まちなかの活性化、駅周辺など中心部に、もっとめくもりとにぎわいを
- 木曽川など水辺ににぎわいを、国土交通省と「ミズベリング」を進めます
- 「農」と「食」の支援、米粉に野菜(やさい831)プロジェクトの一宮(138)版を

人や企業を呼び込む シティプロモーション

- ラグビー・ワールドカップ2019、東京五輪2020などを通じ「スポーツと健康のマチ」を発信
- みんなが体を動かせるように様々なスポーツ施設の整備を進めます
- 起業や企業を支援！自動運転の実験など、どこよりも早く新世代ネットワーク5Gを活用します
- 近くの市町と連携して「尾張」エリアで観光政策を進め、尾張の国の「一宮」を広めます

未来につなげる →次の世代にも生きる政策

- 予算をつくる過程など市政のオープン化・見える化で、次世代へ持続可能な財政をめざします
- キャッシュレスへの対応など、ICTの導入による市政の合理化を続けます
- 官と民の連携により、民のポテンシャルを開花させる取り組みを、福祉、子育て、スポーツ、観光など、多くの分野で進めます

昭和42年一宮市生まれ 総務省職員などをへて平成27年から一宮市長(1期目)

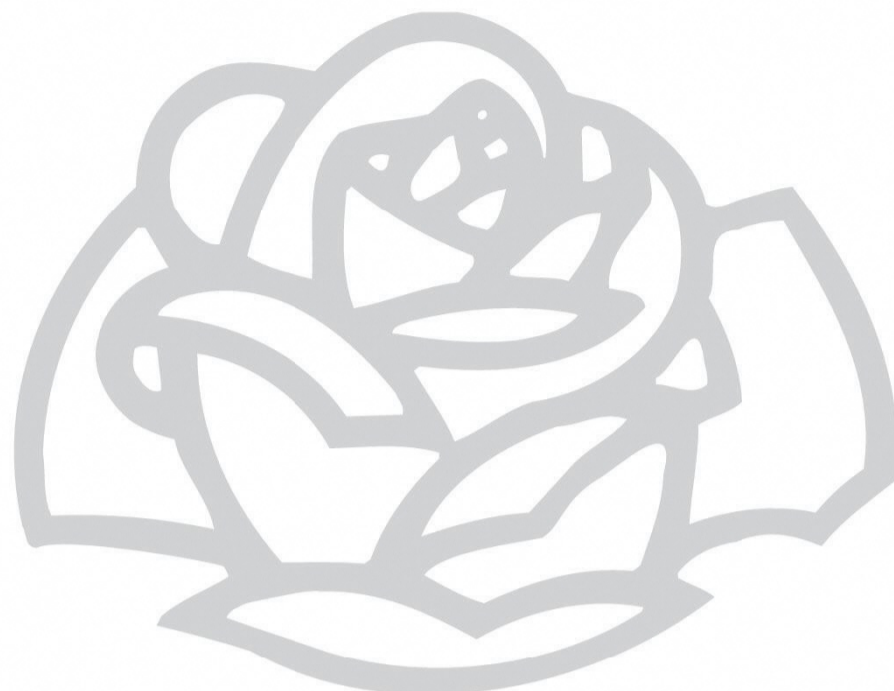


なかの
中野まさやす
無所属
51才

平成31年1月13日執行
一宮市長選挙

選挙公報

一宮市選挙管理委員会



一宮市長選挙

投票日 **1月13日(日)**

投票時間 午前**7**時から午後**8**時まで